

令和6年度 病害虫発生予察情報 注意報 第1号

令和6年6月26日
発表：福島県病害虫防除所

トマト、キクでは例年より早くオオタバコガの被害が見られています！
防除対策を徹底し、被害を防ぎましょう！

- 1 対象作物：野菜類・花き類
- 2 病害虫：オオタバコガ
- 3 対象地域：全域
- 4 発生量：やや多い
- 5 発生時期：早い

【発生状況等】

- (1) 県内全域に設置しているオオタバコガのフェロモントラップ調査では、5月中下旬の誘殺数が平年より多くなりました（図1～3）。
- (2) 6月中旬の定期巡回調査においては、喜多方市のトマトで、本種による果実被害が確認されており、例年より早く、被害が発生しています（図4）。また、福島市のキクでも生長点の被害が確認されています。その他、喜多方市、南会津町のアスパラガスでオオタバコガ幼虫の寄生を確認しています。
- (3) 仙台管区气象台が6月20日に発表した1か月予報では、向こう1か月の気温が平年より高いと予測されており、さらに発生が早まる可能性があります。

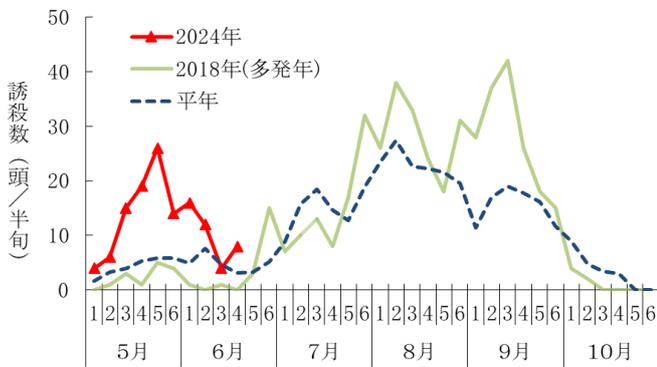


図1 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺状況
(伊達市保原町:キク)

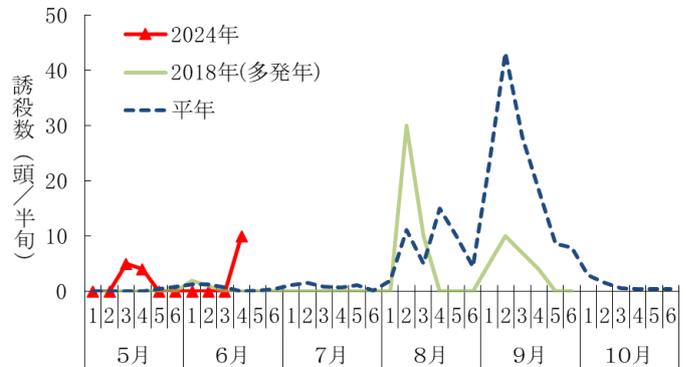


図2 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺状況
(猪苗代町:トマト)

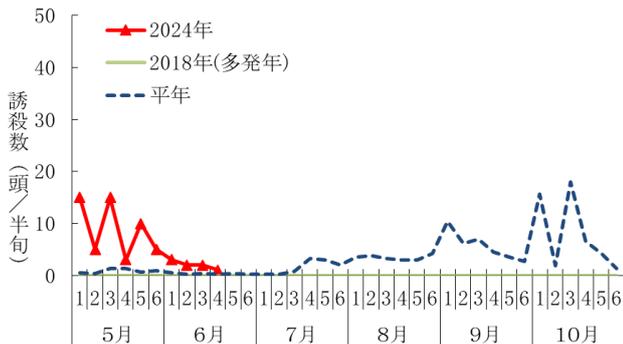


図3 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺状況
(新地町:キク)

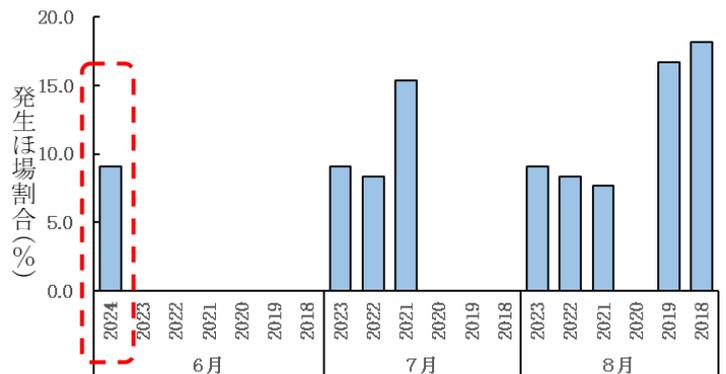


図4 タバコガ類によるトマトの果実被害

【防除対策】

- (1) 本種の幼虫は野菜類、花き類を中心に加害します。本県で被害が懸念される作物は、トマト、ナス、ピーマン、ブロッコリー、イチゴ、キク、トルコギキョウなどです。
- (2) 幼虫は、生長点付近や花蕾及び果実等を食害します（写真1）。これらの部位をよく観察し、食害痕や虫糞が確認された場合は、薬剤防除を実施してください。
- (3) 幼虫の齢期が進むと、茎や果実の内部に潜り薬剤がかかりにくくなるので、若齢期の防除を心掛けてください。
- (4) 摘芯や摘蕾及び摘果等により生じた残渣に本種が寄生している可能性があるため、ほ場の外に持ち出して、土中に深く埋設するなど適切に処分してください。
- (5) 施設栽培では、開口部に4mm目合い以下の防虫ネットを設置して、成虫の侵入を防いでください。



写真1 キクを食害するオオタバコガ幼虫



写真2 オオタバコガ成虫

【オオタバコガに使用可能な農薬】

※ オオタバコガに使用可能な農薬の例を下記の表に示した（令和6年度農作物病害虫防除指針より）。（令和6年6月21日時点登録内容）

作物名	薬剤名（商品名）	希釈倍率	RACコード
トマト	アフーム乳剤	2,000倍	6
	カスケード乳剤	2,000～4,000倍	15
	コテツフロアブル	2,000倍	13
キク	アクセルフフロアブル	1,000～2,000倍	22B
	アフーム乳剤	1,000倍	6
	グレースシア乳剤	2,000倍	30

現在、令和6年度 福島県農薬危害防止運動実施中です！
農薬の使用前にラベルを確認、農薬の使用後は帳簿に記録等の基本的なルールを励行しましょう！

●情報内容への質問や要望は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病害虫防除所）まで御連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727